

「人財」でお困りなら

株式会社
mi ミヨシ・ロジスティックス

042-779-6619 <http://miyoshi-log.co.jp/>

監字制作：株式会社クライムエヌシーデー

KANAKEI

かながわ経済新聞

税務・会計・経営支援

会社成長の専門家
りんくグループ

042-730-7891
www.link-tax.com

0 りんく

2019年7月号 Vol.067

かながわ経済新聞 2019.7月号

吉田英訓の 連載記事が掲載されました

【人財の活用⑦】

多様な働き方についてお話しします。今や女性の社会参加が進んでいます。しかしその反面、それに対応できていない社会基盤のままでは、結婚や子育てなど、希望が実現しにくいものになります。「家族との時間」や「地域で過ごす時間」を持つことすら難しくなっています。

一方、現在の「人口減少時代」では、女性や高齢者の就業参加が不可欠となっています。ただ、働き方・生き方の選択肢が限られている中では、多様な人材を生かすこともできません。

働き手の意識も変わってきました。さまざまな職業経験を通じて自らの職業能力を向上させようとする人や、仕事と生活の双方を充実させようとする人、地域活動に積



吉田英訓の
着眼大局 着手小局
～人と企業～

極参加したい人など、価値観も混在しています。こうした背景から求められてきたのが「ディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）」の実現です。仕事と生活の調和に向けた取り組みです。

「ディーセント・ワーク」の推進は、就業を促し、自立支援につなげるという観点からも必要であると思います。そのためには、働き手の健康を確保するとともに、安心して働くことのできる職場環境を実現しなければなりません。長時間労働の抑制や年次有給休暇の取得促進、メンタルヘルス対策などです。中小企業として無視できません。

次回も引き続き「ワークライフバランスの必要性」についてお話ししていきます。

(ミヨシ・ロジスティックス代表取締役/南西フォーラム委員長)